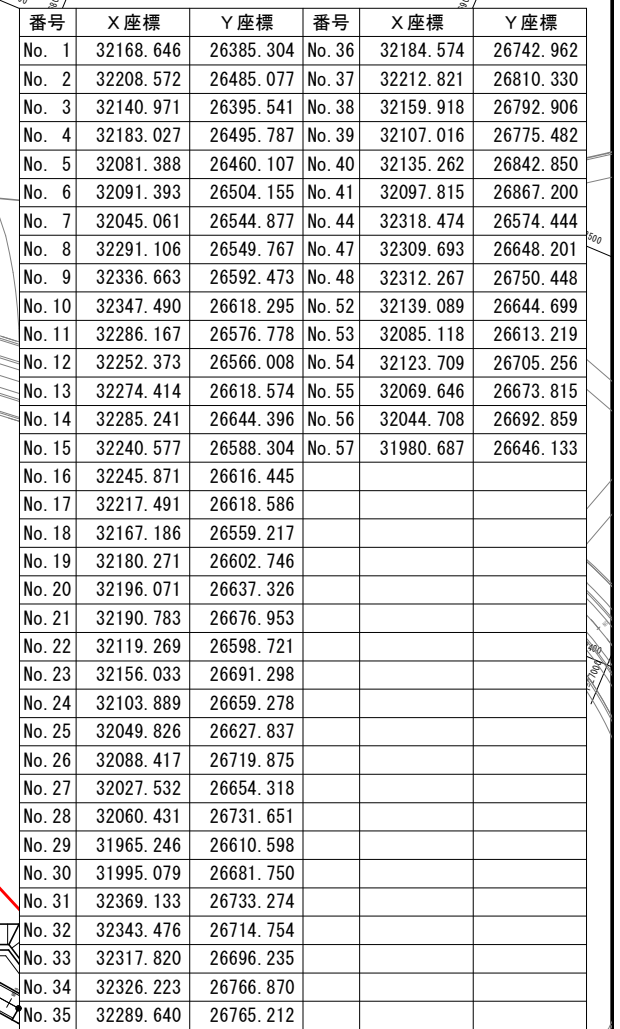
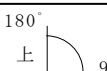
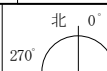


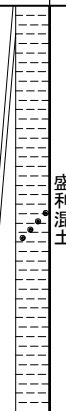
(A1) S=1 : 1000
(A3) S=1 : 2000



ボーリング柱状図

調査名	琉球大学（西普天間）移転用地地盤調査業務										ボーリングNo.39273641018									
事業・工事名											シートNo.39273641018									

ボーリング名	No.36				調査位置	沖縄県旧キャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区内						北緯	26° 17' 25.0054"			
発注機関	国立大学法人 琉球大学					調査期間	平成30年 8月15日～平成30年 8月21日					東経	127° 46' 04.0904"			
調査業者名	応用地質株式会社 電話 098-860-1824				主任技師	與那嶺 満		現代場 代理人	與那嶺 満		コ 鑑 定 者	與那嶺 満		ボーリ ン グ 責 任 者	屋宜 正彦	
孔口標高	E L 51.12m		角 度		方 向		地 盤 勾 配		使用 機 種	試錐機	YBM05		ハンマー 落下用具	半自動型		
総掘進長	30.30m									エンジン	NF-80L		ポンプ	YS-550DX		

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記述	地盤材料の工学的分類	孔内水位／測定月日	標準貫入試験				原位置試験		試料採取			掘進 内 試験 月 日			
												深 度 m	10cm毎の 打撃回数	打撃回数／貫入量	N 値	深 度 m	試験及び結果	深 度 m	試験番号	採取方法				
1					盛土(砂利・礫混り粘土)	暗褐		非常に硬い	表層より礫混じり粘土が分布する。φ5～10mmの石灰岩礫が混入する。GL-2.5mよりφ20～40mmの石灰岩礫も加わり、礫が多くなる。粘土は含水が中位よりやや多く、やや硬質な状態である。			1.15	2	2	3	7	30	7						
2												1.45												
3												2.15	3	2	2	7	30	7						
4												2.45												
5	45.72	5.40	5.40									3.15	3	2	2	7	30	7						
6												3.45												
7												4.15	2	1	2	5	30	5						
8												4.45												
9												5.15	4	39	7	50	30	50						
10												5.45												
11												6.15	5	6	4	15	30	15						
12												6.45												
13	42.47	3.25	8.65									7.15	40	10	3	53	30	53						
14												7.45												
15												8.15	5	7	8	20	30	20						
16												8.45												
17												9.05	60			60	60	60						
18												9.15				10								
19	40.67	1.80	10.45									10.00	60			60	60	60						
20												10.01	1			1								
21												11.15	2	2	2	6	30	6						
22	39.47	1.20	11.65									11.45												
23												12.00	60			60	60	60						
24												12.01	1			1								
25												13.15	60			60	60	60						
26												13.25				10								
27												14.00	60			60	60	60						
28	36.27	3.20	14.85									14.01	1			1								
29												15.15	5	6	4	15	30	15						
30	35.62	0.65	15.50									15.45												
31												16.05	60			60	60	60						
32	34.52	1.10	16.60									16.11	6			6								
33												17.05	60			60	60	60						
34	34.12	0.40	17.00									17.09	4			4								
35	33.32	0.80	17.80									18.00	0			0								
36												18.45	45			45								
37	32.42	0.90	18.70									18.45												
38												19.05	60			60	60	60						
39												19.10	5			5								
40	30.92	1.50	20.20									20.05	40	20		60	60	60						
41												20.17		2		12								
42												21.15	9	9	9	27	30	27						
43												21.45												
44												22.15	5	5	8	18	30	18						
45												22.45												
46	28.22	2.70	22.90									23.15	9	46	5	60	60	60						
47												23.15												
48	27.57	0.65	23.55									23.37			2	22								
49																								
50	27.27	0.30	23.85																					

[illegible]

Geological profile and data table for a site. The profile shows stratigraphic units and their depths. The table provides detailed data for each unit, including depth, thickness, and other parameters.

Depth (m)	Unit	Thickness (m)	Other Data
25	砂礫	27.62	4.55
26	砂礫	27.32	0.30
27	風化島尻層泥岩	27.00	27.30
28	風化島尻層泥岩		
29	風化島尻層泥岩		
30	島尻層泥岩		
31	島尻層泥岩		
32	島尻層泥岩	22.40	4.92
33	島尻層泥岩		
34	島尻層泥岩		
35	島尻層泥岩		
36	島尻層泥岩		
37	島尻層泥岩		

Geological profile details:

- Unit 1 (25m): 砂礫 (Sand and gravel). Depth: 27.62m. Thickness: 4.55m.
- Unit 2 (26m): 砂礫 (Sand and gravel). Depth: 27.32m. Thickness: 0.30m.
- Unit 3 (27m): 風化島尻層泥岩 (Weathered Shimashira layer mudstone). Depth: 27.00m. Thickness: 27.30m.
- Unit 4 (28m): 風化島尻層泥岩 (Weathered Shimashira layer mudstone).
- Unit 5 (29m): 風化島尻層泥岩 (Weathered Shimashira layer mudstone).
- Unit 6 (30m): 島尻層泥岩 (Shimashira layer mudstone).
- Unit 7 (31m): 島尻層泥岩 (Shimashira layer mudstone).
- Unit 8 (32m): 島尻層泥岩 (Shimashira layer mudstone). Depth: 22.40m. Thickness: 4.92m.
- Unit 9 (33m): 島尻層泥岩 (Shimashira layer mudstone).
- Unit 10 (34m): 島尻層泥岩 (Shimashira layer mudstone).
- Unit 11 (35m): 島尻層泥岩 (Shimashira layer mudstone).
- Unit 12 (36m): 島尻層泥岩 (Shimashira layer mudstone).
- Unit 13 (37m): 島尻層泥岩 (Shimashira layer mudstone).

Geological profile and data table for a site. The profile shows stratigraphic units and their depths. The table provides detailed data for each unit, including depth, thickness, and other parameters.

Depth (m)	Unit	Thickness (m)	Other Data
25	砂礫	27.62	4.55
26	砂礫	27.32	0.30
27	風化島尻層泥岩	27.00	27.30
28	風化島尻層泥岩		
29	風化島尻層泥岩		
30	島尻層泥岩		
31	島尻層泥岩		
32	島尻層泥岩	22.40	4.92
33	島尻層泥岩		
34	島尻層泥岩		
35	島尻層泥岩		
36	島尻層泥岩		
37	島尻層泥岩		

Geological profile details:

- Unit 1 (25m): 砂礫 (Sand and gravel). Depth: 27.62m. Thickness: 4.55m.
- Unit 2 (26m): 砂礫 (Sand and gravel). Depth: 27.32m. Thickness: 0.30m.
- Unit 3 (27m): 風化島尻層泥岩 (Weathered Shimashira layer mudstone). Depth: 27.00m. Thickness: 27.30m.
- Unit 4 (28m): 風化島尻層泥岩 (Weathered Shimashira layer mudstone).
- Unit 5 (29m): 風化島尻層泥岩 (Weathered Shimashira layer mudstone).
- Unit 6 (30m): 島尻層泥岩 (Shimashira layer mudstone).
- Unit 7 (31m): 島尻層泥岩 (Shimashira layer mudstone).
- Unit 8 (32m): 島尻層泥岩 (Shimashira layer mudstone). Depth: 22.40m. Thickness: 4.92m.
- Unit 9 (33m): 島尻層泥岩 (Shimashira layer mudstone).
- Unit 10 (34m): 島尻層泥岩 (Shimashira layer mudstone).
- Unit 11 (35m): 島尻層泥岩 (Shimashira layer mudstone).
- Unit 12 (36m): 島尻層泥岩 (Shimashira layer mudstone).
- Unit 13 (37m): 島尻層泥岩 (Shimashira layer mudstone).

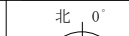
ボーリング柱状図

調 査 名 琉球大学（西普天間）移転用地地盤調査業務

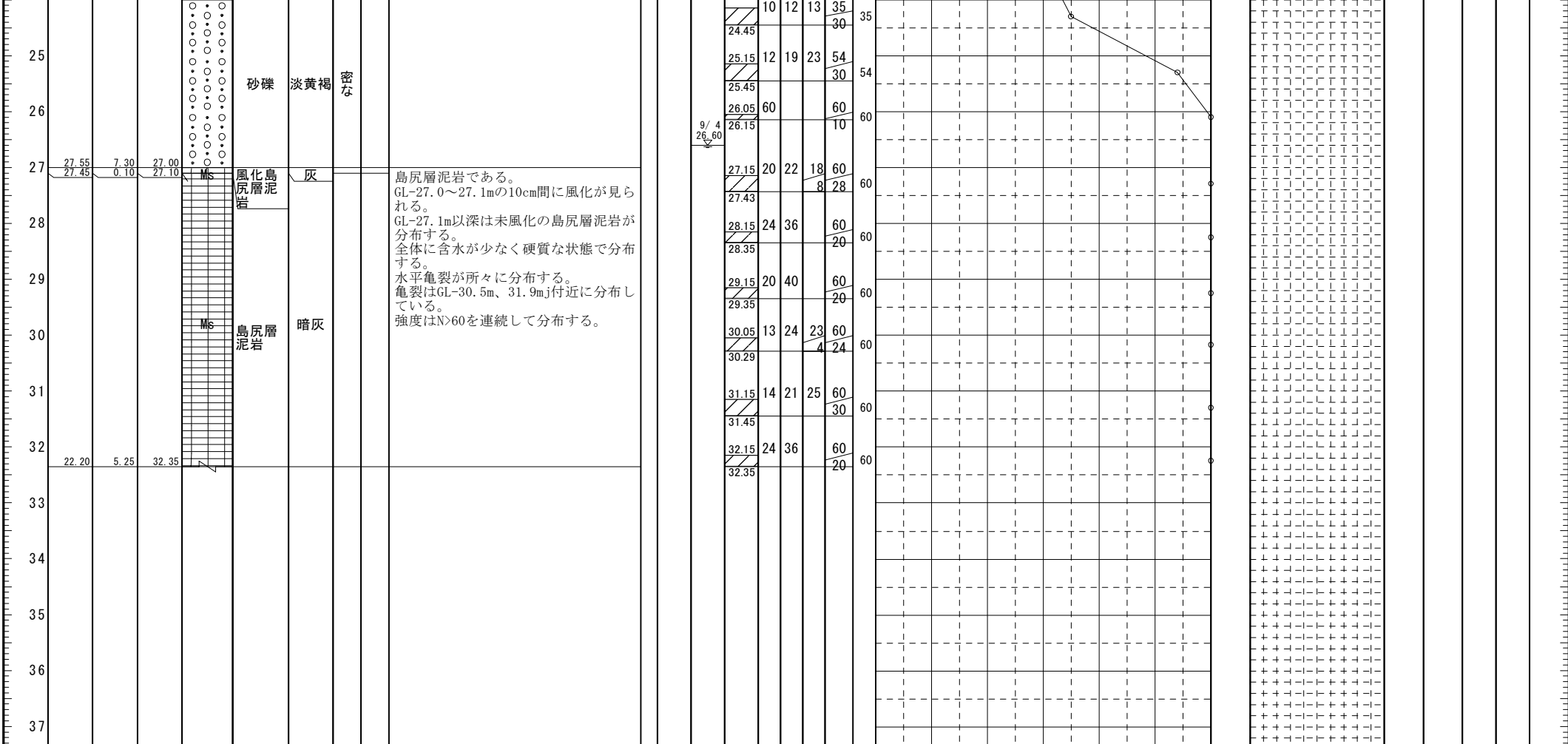
ボーリングNo. 3 9 2 7 3 6 4 1 0 2 8

事業・工事名

シート No. 39273641028

ボーリング名		No. 38		調査位置		沖縄県旧キャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区内						北緯		26° 17' 24.2008"							
発注機関		国立大学法人 琉球大学				調査期間		平成30年 8月29日～平成30年 9月 4日						東経		127° 46' 05.8890"					
調査業者名		応用地質株式会社 電話 098-860-1824				主任技師		與那嶺 満		現代場人		與那嶺 満		コ鑑定者		與那嶺 満		ボーリング責任者		屋宜 正彦	
孔口標高		E L 54.55m		角 度 		方 向 		地盤勾配 		使用機種		試錐機		YBM05		ハンマー落下用具		半自動型			
エンジン		NF-80L										ポンプ		YS-550DX							
総掘進長		32.35m																			

標尺	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	地盤材料の工学的分類	孔内水位／測定月日	標準貫入試験				原位置試験		試料採取			掘進 月日						
											深 度 m	10cm毎の 打撃回数 0 1 02 0	打撃回数／貫入量 1 02 03 0	N 値	深 度 m	試験名及び結果 〔孔内水平載荷試験〕	深 度 m	試験番号	採取方法							
1					暗褐		硬い	表層はGL-0.6m付近まで硬質な粘性土、GL-2.6mまで礫混り粘土が分布する。 含水は中位～少ない状態で硬質である。 GL-3.7mまで礫混り粘土が分布する。 含水が中位より多く軟化する。 GL-4.6mまで粘土混り礫質土である。		1.15	4	4	3	11	11											
2			1.45											13		30										
3			2.15							1	6	6	13	30												
4	49.95	4.60	4.60							3.15	1	1	3	5		30										
5					淡黄褐	中ぐさい		琉球石灰岩礫質土が分布する。 φ2～5cmの石灰岩礫が分布する。粘性土が所々に混入する。		3.45					5											
6	49.05	0.90	5.50							4.15	1	1	1	3		30										
7										4.45																
8										5.15	14	7	6	27		30										
9					淡黄褐	中ぐさい		琉球石灰岩塊状部が分布する。 L=10～20cmの棒状コアが連続して分布する。 コアは硬質～砂岩状である。		5.45					27											
10	47.75	1.30	6.80							6.05	16	44		60		20										
11										6.25																
12										7.15	17	10	8	35		30										
13					淡黄褐	中ぐさい		琉球石灰岩砂礫部である。 φ3～15mmの石灰岩礫を多量に混入し、基質がシルト質砂で分布する。 L=5～15cmのコア状礫が所々に分布する。		7.45					35											
14	44.00	3.75	10.55							8.15	6	3	5	14		30										
15										8.45																
16										9.15	3	3	2	8		30										
17					淡黄褐	中ぐさい		琉球石灰岩塊状部である。 L=5～15cmの棒状コアが連続して分布する。 GL-12.0m、10.95m付近は、礫状で分布する。		9.45					8											
18										10.15	9	4	7	20		30										
19	42.30	1.70	12.25							10.45																
20										11.15	60			60		10										
21					淡黄褐	中ぐさい		琉球石灰岩砂礫部である。 φ5～10mmの石灰岩礫やL=5～25cmのコア状の礫が所々に分布する。 基質はシルト質砂である。		11.25					60											
22	36.05	6.25	18.50							12.00	60			60		10										
23										12.01	1			1												
24										13.15	1	11	21	33		30										
25					淡黄褐	密な		琉球石灰岩砂礫部である。 φ5～10mmの石灰岩礫を多量に混入し、シルト質砂と密に分布する。 GL-21.0～22.9m間はφ10～20mmの石灰岩礫と砂質粘土が分布する。 GL-23.0～24.5m付近まで砂質粘土を主体にし、石灰岩礫が混入して分布する。 GL-25.0mよりφ3～10mmの石灰岩礫とシルト質砂が密に分布する。 GL-26.8～27.0m間は、L=3～5cmの塊状コアである。		13.45					33											
26										14.05	60			60		10										
27										14.15																
28										15.15	7	9	10	26		30										
29					淡黄褐	密な				15.45					26											
30										16.15	6	10	14	30		30										
31										16.45																
32										17.15	4	1	1	6		30										
33					淡黄褐	密な				17.45					6											
34										18.15	6	5	5	16		30										
35										18.45																
36										19.00	60			60		10										
37					淡黄褐	密な				19.01	1			1	60											
38										20.15	14	10	9	33		30										
39										20.45																
40										21.15	1	1	4	6		30										
41					淡黄褐	密な				21.45					6											
42										22.15	11	18	9	38		30										
43										22.45																
44										23.15	8	9	13	30		30										
45					淡黄褐	密な				23.45																
46																										
47																										
48																										

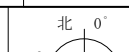


ボーリング柱状図

調 査 名 琉球大学（西普天間）移転用地地盤調査業務

ボーリングNo.	3	9	2	7	3	6	4	1	0	2	0
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

事業・工事名シート No. 39273641020

ボーリング名	No. 39		調査位置		沖縄県旧キャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区内					北緯		26° 17' 22.4829"					
発注機関	国立大学法人 琉球大学				調査期間		平成30年 9月 5日～平成30年 9月 8日				東経		127° 46' 05.2569"				
調査業者名	応用地質株式会社 電話 098-860-1824		主任技師		與那嶺 満		現代場人		與那嶺 満		コア鑑定者		與那嶺 満		ボーリング グ責任者	江洲 哲夫	
孔口標高	EL 55.38m		角  度	方  向	地盤 勾配  90°	使用 機種	試錐機		YBM-05DA		ハンマー 落下用具		半自動型				
総掘進長	33.29m						エンジン		NF-80L		ポンプ		NF50				

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地盤材料の工学的分類	孔内水位／測定月日	標準貫入試験				原位置試験		試験採取		掘進月日		
												深 度 m	10cm毎の 打撃回数 0 1 02 0	打撃 回数／ 貫入量	N 値	深 度 m	試 験 結 果	深 度 m	試 料 番 号		採 取 方 法	内 試 験
1									表層より礫混り粘土が分布する。 礫はφ5～10mm程度で粘土に混入して いる。 GL-2.7m付近より石灰岩礫はφ20～50mmの礫を所々に混入する。 粘土は含水が中位でやや硬質～硬質である。			1.15	1	2	1	4						
2												1.45										
3												2.15	2	3	4	9						
4												2.45										
5												3.15	3	6	7	16						
6												3.45										
7												4.15	4	4	5	13						
8												4.45										
9												5.15	8	10	12	30						
10												5.45										
11												6.05	45	15		60						
12												6.20		5		15						
13												7.15	29	31		60						
14												7.35				20						
15												8.15	9	19	10	38						
16												8.45				30						
17												9.15	5	4	5	14						
18												9.45										
19												10.15	12	10	15	37						
20												10.45				30						
21												11.15	5	5	7	17						
22												11.45				30						
23												12.15	25	25	10	60						
24												12.40			5	25						
25												13.05	60			60						
26												13.10		5		5						
27												14.15	4	6	8	18						
28												14.45				30						
29												15.15	6	5	5	16						
30												15.45				30						
31												16.15	2	4	5	11						
32												16.45				30						
33												17.15	12	12	14	38						
34												17.45				30						
35												18.15	5	5	6	16						
36												18.45				30						
37												19.15	3	3	8	14						
38												19.45				30						
39												20.15	6	5	6	17						
40												20.45				30						
41												21.15	1		1	2						
42												21.45	15		15	30						
43												22.15	60			60						
44												22.20	5			5						
45												23.00	60			60						
46												23.01	1			1						

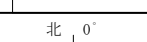
[illegible]

ボーリング柱状図

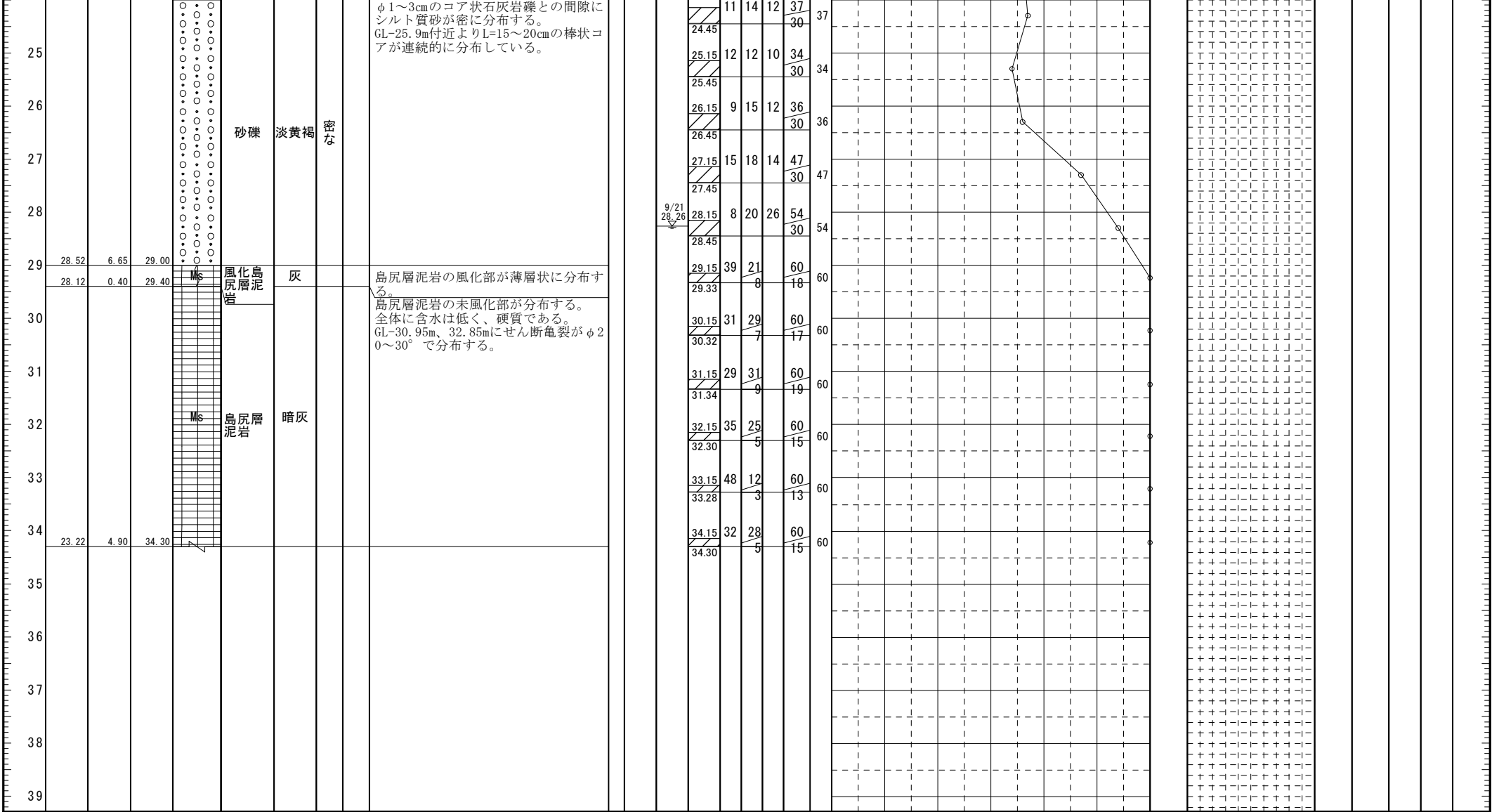
調 査 名 琉球大学（西普天間）移転用地地盤調査業務

ボーリングNo.	3	9	2	7	3	6	4	1	0	3	6
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

事業・工事名シート No. 39273641036

ボーリング名	No. 40	調査位置	沖縄県旧キャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区内						北緯	26° 17' 23.3963"				
発注機関	国立大学法人 琉球大学				調査期間	平成30年 9月14日～平成30年 9月20日				東経	127° 46' 07.6876"			
調査業者名	応用地質株式会社 電話 098-860-1824		主任技師	與那嶺 満		現代場人	與那嶺 満		コア鑑定者	與那嶺 満		ボーリング責任者	江洲 哲夫	
孔口標高	EL 57.52m	角 度		方 向	地盤勾配		使用機種	試錐機	YBM-05DA		ハンマ落下用具	半自動型		
総掘進長	34.30m							エンジン	NF-80L		ポンプ	NF50		

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地盤材料の工学的分類	孔内水位／測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取			掘進 月日		
												深 度 m	10cm毎の打撃回数			打撃回数／貫入量	N 値	深 度 m	試験及び結果	深 度 m	試験番号		採取方法	内 試 験
													〇	1	2									
1					盛土(砂利・礫粘土)	暗褐	〃	硬い	表層より礫混じり粘土が分布する。 φ3～10mmの石灰岩礫を混入する。 基質は過食の粘土である。 GL-3.4m付近より黄褐色となる。 φ15～30mmの石灰岩礫を混入する。			1.15	2	4	3	9	9							
2												1.45				30								11
3												2.15	3	5	3	11								16
4												2.45				30								12
5	52.62	4.90	4.90									3.15	5	7	4	16								18
6					砂礫	淡黄灰	中ぐらい		琉球石灰岩砂礫部が分布する。 φ10～15mmの石灰岩礫を混入する。 L=3～10cmのコア状礫が分布する。 基質は粘土質砂である。			3.45				30	16							
7												4.15	3	5	4	12							30	
8												4.45				30							30	
9												5.15	6	5	7	18							51	
10	50.92	1.70	6.60									5.45				30							51	
11					琉球石灰岩	淡黄灰	中ぐらい		琉球石灰岩塊状部に分布する。 L=13～23cmの短棒状コアが連続して分布する。			6.15	8	10	12	30	30							
12												6.45				30							51	
13												7.05	60		60	60							51	
14	49.52	1.40	8.00									7.10	5		5	5							51	
15												8.15	4	5	7	16							51	
16					砂礫	淡黄灰	中ぐらい		琉球石灰岩砂礫部が分布する。 GL-9.65m付近までは亀裂が多いコアが礫状に分布する。 φ2～10mmの石灰岩礫が多量に分布する。 基質はシルト質砂である。含水は少なく、間隙に密に分布する。 L=5～15cmの短棒状コア礫が所々に分布する。			8.45				30	16							
17												9.15	3	7	4	14							30	
18												9.45				30							51	
19												10.15	3	5	2	10							51	
20												10.45				30							51	
21					琉球石灰岩	淡黄褐	非常に密な		琉球石灰岩塊状部が分布する。 L=10～40cmの短棒状～棒状コアが連続して分布する。			11.15	3	2	3	8	8							
22												11.45				30							51	
23												12.15	16	20	15	51							51	
24	44.62	4.90	12.90									12.45				30							51	
25												13.05	60		60	60							51	
26					琉球石灰岩	淡黄褐			琉球石灰岩塊状部が分布する。 L=10～40cmの短棒状～棒状コアが連続して分布する。			13.10	5		5	5	60							
27												14.15	60		60	60							51	
28												14.24	9		9	9							51	
29	42.52	2.10	15.00									15.15	15	19	17	51							51	
30												15.45				30							51	
31					砂礫	茶黄褐	非常に密な		琉球石灰岩砂礫部が分布する。 L=10～50cmの短棒状～棒状コアが連続して分布する。亀裂が分布するが硬質である。			16.05	60		60	60	60							
32												16.10	5		5	5							51	
33	42.02	0.50	15.50									17.00	60		60	60							51	
34												17.01	1		1	1							51	
35												18.15	7	5	2	14							51	
36					砂礫	淡黄褐	中ぐらい		琉球石灰岩砂礫部である。 L=5～20cmの亀裂の多いコアが連続的に分布する。 φ5～10mmの石灰岩礫を混入するシルト質砂の砂礫層である。			18.45				30	14							
37												19.15	14	10	8	32							32	
38												19.45				30							51	
39	37.57	2.25	19.95									20.05	60		60	60							51	
40												20.10	5		5	5							51	
41					琉球石灰岩	淡黄褐			琉球石灰岩塊状部である。 L=15～50cmの棒状石灰岩が連続して分布する。岩質は硬質である。			21.00	60		60	60	60							
42												21.01	1		1	1							51	
43	36.02	1.55	21.50									22.00	60		60	60							51	
44												22.01	1		1	1							51	
45	35.72	0.30	21.80									23.15	7	6	23	36							36	
46					砂礫	淡黄褐	密な		琉球石灰岩砂礫部が分布する。φ3～5mmの小礫が多い。 琉球石灰岩塊状部が分布する。L=5～15cmの棒状コアが連続して分布する。 琉球石灰岩砂礫部が分布する。 φ3～10mmの石灰岩礫を多量に混入する。 基質はシルト質砂で、蜜に分布している。			23.45					36							
47												23.45												
48																								



[illegible]